



東村山市「中小企業等デジタル化推進支援事業及び女性デジタル人材育成事業」を3年連続受託 ～デジタル化と人材育成で地域経済を支援し女性の活躍を後押し～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、この度、東京都東村山市（市長：渡部 尚）より、「令和7年度中小企業等デジタル化推進支援事業及び女性デジタル人材育成事業」を受託しました。フォーバルは、同事業を令和5年度から3年連続の受託となります。



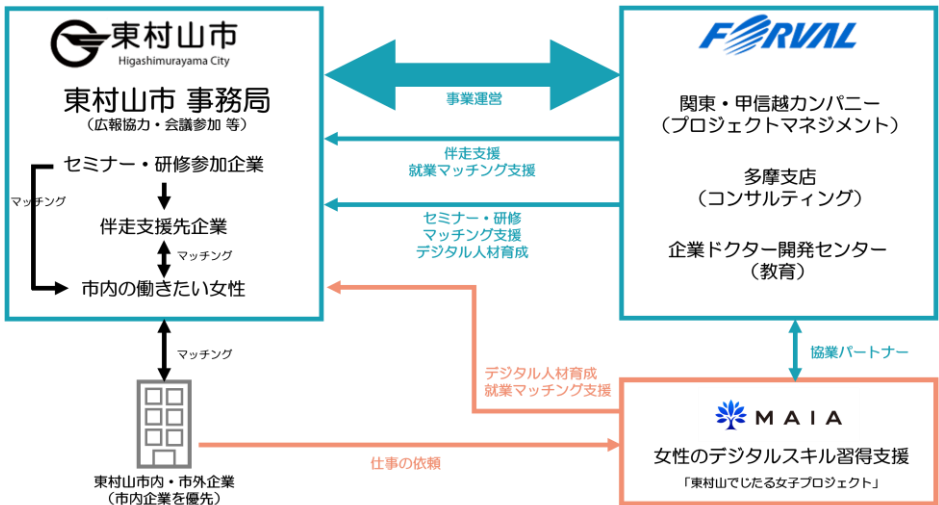
事業受託の背景と目的

社会全体が急速にデジタル化へと進む中、東村山市内の中小企業においても、ICT・IoT・AIといった先端技術への対応が求められ、経営環境は大きく変化しています。

こうした変化の中で、企業が持続的な成長を遂げていくためには、業務のデジタル化による生産性の向上や、新たなビジネスモデルの構築が急務となっています。また、女性の経済的自立と社会進出を後押しすることも重要な課題であり、子育てや介護といったライフステージの制約により、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方を求める女性が増加する中、デジタル技術の活用はその実現を可能にする鍵となります。こうした社会的ニーズに応えるため、東村山市の「女性デジタル人材育成事業」は、就業・就労を希望する女性に対し、ITスキルを中心とした市場価値の高いデジタル教育を提供し、同事業内で支援する市内中小企業とのマッチングを優先的に実施するものです。フォーバルはこの取り組みを通じて、女性の収入向上と市内における雇用創出、多様な働き方の推進に貢献し、地域の魅力向上を支援してまいります。

本事業を通じて、東村山市におけるデジタル化を推進し、持続可能な地域経済の実現と市民の生活の質の向上を目指して取り組んでまいります。

【実施体制】



具体的な取り組み

本支援事業の具体的な取り組みは以下の通りです。

（１）中小企業等デジタル化推進支援事業

- ① 基礎セミナーの開催
- ② 推進研修の開催
- ③ デジタル技術の活用及び導入に向けた伴走型支援
- ④ 事例発表会の開催及び支援事例集の制作

（２）女性デジタル人材育成事業

株式会社MAIA(本社:東京都港区、代表取締役:月田 有香、以下「MAIA」)と業務提携を行い、女性のデジタル人材育成事業及びそれに伴う共同事業運営支援を行います。

- ① 事業説明会の開催
- ② 研修プログラムの実施（ITスキルの習得）
 - ・ SAP コース
 - ・ デジタルマーケティング&デジタル基礎会計コース
- ③ 広報の実施

（３）市内中小企業等と女性デジタル人材のマッチング

「中小企業等デジタル化推進支援事業」の伴走支援先企業をはじめとする市内中小企業を優先とした就業・就労支援を行い、市内における雇用創出に努めます。

株式会社フォーバルとは

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター(次世代経営コンサルタント)集団」であるフォーバル（資本金：41億 50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関・金融機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって持続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）

TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp